

芦屋の人



撮影・桑田敬司

「『川西町のさくら通り』という名称は、川西町自治会が三十周年を迎えたときに町民アンケートをとって正式に命名しました。昭和六十三年のことです。

無論、それまでも私たちはそう呼び習わしていたのですが、平成二年の市制五十周年に合わせて川西町として石の標識を造らうということになって、町の皆さんにアンケートをとることにしたんです。

この桜並木はほかの町の街路樹とは違って、昭和三十六年頃だった

が植えた桜の木なんです。その頃はまだ街路樹は少なく、川西町の今の桜並木にも柳の木がポツリポツリある程度でした。父たちの呼びかけに浄財を投じてくださった皆さんのおかげで、今の『さくら通り』はあんなにきれいな通りになりました。

たが、その頃に植えた木も何本か元気に残っていて、私の家の前にある桜の木もその中の一本なんです。

父やその頃の住民の皆さんも亡くなられたり高齢となってしまわれたり、このさくら通りがどうやって

「川西さくら通り」は住民みんなが桜守村本和子

とありますが、私の父や父の世代の町民の有志のかたが浄財を集め、住民自らが植えた桜の木なんです。その頃はまだ街路樹は少なく、川西町の今の桜並木にも柳の木がポツリポツリある程度でした。父たちの呼びかけに浄財を投じてくださった皆さんのおかげで、今の『さくら通り』はあんなにきれいな通りになりました。

たが、その頃に植えた木も何本か元気に残っていて、私の家の前にある桜の木もその中の一本なんです。

父やその頃の住民の皆さんも亡くなられたり高齢となってしまわれたり、このさくら通りがどうやって

できたかを知る人が少なくなってきました。『川西さくら通り』は町民の思いでできた通りだということに誇りを持ちつつ、これからも町の皆さんに大切に引き継いでいきたいと思います。

それから、平成二年に造った石の標識ですが、四国の吉野川から石を買ってきて、当時の山村市長さんと書家の上羅芝山先生に『川西さくら通り』の揮毫をお願いしてね、北は国道二号線、南は鳴尾御影線の二カ所に立てたんです。これも川西町が独自に立てたものです。

ですから、古くからの住民にとっては、それぞれに思い入れが強くあるんですよ。

そんな桜の木が大きくなったのは

嬉しいことですが、最近気がかりなのは、枝が道路に張り出し、車がその下を通る時に引っ掛けてしまうことです。これからは折れた枝の手当や補植をしていってやらないと、ここまで美しく花を咲かせてくれる桜が見られなくなってしまいます。

これからも、川西町は古くからの住民と新しく住民となったかたがたとが力を合わせ、住民自らが創り出した『川西さくら通り』を住民みんなが桜守となって、いつまでも美しい姿で残していきたいものだと思っています。

「広報あしや」3月1日号・表紙写真「川西さくら通り」の説明文に誤りがありました。事実は今回のお話のとおりです。お詫びして訂正します。

「ひょうご健康夫婦大賞」に上西圭治氏・貞子氏夫妻

兵庫県健康財団が募集した平成16年度「ひょうご健康夫婦大賞」に、浜町にお住まいの上西圭治氏(97歳)・貞子氏(88歳)が選ばれました。上西圭治氏は、以前社長をされていた会社で現在も相談役をしておられ、「生活のリズムを整えるため、仕事を続けることが役立っている」と話しておられます。休日には竹踏みをするほどおられ、足腰も丈夫です。また、ご夫妻とも外出し行動することがお好きで、近くに住む娘夫婦や孫・ひ孫と四世代で楽しく暮らしておられます。2月24日、浜町の自宅で、お二人に芦屋健康福祉事務所長から「ひょうご健康夫婦大賞」の書状と夫婦茶碗が贈呈されました。

問い合わせ 高年福祉課 ☎38-2044

春の公民館講座

問い合わせ 公民館 ☎35-0700
(〒659-0068 業平町8-24)

- 【世界はニュースだけではわからない(時事経済解説)】
日時 4月23日～9月17日<全6回>土曜日、午後2時～3時30分 会場 市民センター401室 定員 100人 内容 「マスコミが書かない『本当の中国経済』」兵庫県立大学経営学部教授・安室憲一氏ほか(以降のテーマ・講師は直前に連絡) 受講料 1,800円
- 【民族学への招待 - 暮らしの中の芸術文化】
日時 5月13日～6月10日<全5回>金曜日、午前10時～11時30分 会場 市民センター301室ほか 定員 60人 内容 「極北のイヌイット・アート」民族学博物館助教授・岸上伸啓氏ほか 受講料 1,500円
- 【カウンセリングとセルフ・コントロール - 心理療法から学ぶよりよい対人関係】
日時 5月19日～7月21日<全3回>木曜日、午前10時～11時30分 会場 市民センター301室 定員 40人 内容 「来談者中心療法」「論理療法」「森田療法」六甲カウンセリング研究所長・井上敏明氏 受講料 900円
- 【春の植物ウォッチング - 自然を通して環境問題を考えよう】
日時 5月10日～7月5日<全5回>火曜日、午前9時～午後2時中心 会場 現地 定員 30人 内容 「奥池のサギソウと周辺の自然ウォッチング」元市河川環境モニター・古市景一氏ほか 受講料等 1,650円
- 【幼児教育講座 - “生きる力”を育む子育て】
日時 5月17日～6月21日<全6回>水曜日、午前10時～11時30分中心 会場 市民センター213室 定員 30人(託児あり) 内容 「子育てはじめの1歩」兵庫教育大学教授・佐藤哲也氏ほか 受講料 1,800円
- 【東南アジアの多様性に迫る - 山と平野の世界 / 海と島の世界】
日時 5月7日～6月25日<全8回>土曜日、午前10時～11時30分 会場 市民センター301室 定員 60人 内容 「アンコールワットの東南アジア史」大阪大学教授・桃木至朗氏ほか 受講料 2,400円
- 【はじめてのパソコン】
日時 5月13日～6月3日<全4回>金曜日、午前9時30分～11時30分 会場 市民センター217室 定員 60歳以上のかた16人 内容 パソコンの初歩について学習 / ACパソコン倶楽部・野本光男氏ほか 受講料 2,000円(教材費600円別)
- 【XPノートパソコンを楽しむ講座】
日時 5月7日～7月16日<全6回>土曜日、午前9時30分～11時30分 会場 市民センター217室 定員 XPノートパソコンを持参できるかた18人 内容 XPの基本から便利な機能 / インストラクター・片山綾子氏 受講料 3,000円(教材費別)

《申し込み》往復はがき(複数の講座も1枚のはがきで可)に 講座名 住所 氏名 電話番号 年齢 性別を記入し、4月12日(火)<消印有効>までに上記へ。応募者多数の場合抽選(市内在住優先)、定員に満たない場合は、引き続き先着順で受け付けます。
《受講料》講座の初回に各講義室で。受講料は全回通しの金額。受講料の返金はできません。
《託児》1回300円。2歳児以上就学前の幼児。はがきに「託児希望」と記入してください。

災害対応特殊救急自動車・消防団用消防ポンプ自動車を更新配備

消防本部では、平成16年度国庫補助金で災害対応特殊救急自動車を購入し、2月12日付で消防署に配備し救急活動体制の充実・強化を図りました。

救急車は、四輪駆動・四輪操舵機能を備え、最新の高度救命処置用資機材を積載しています。今後は、よりいっそうの救命率の向上が期待されます。

また、他都市での災害発生時にも、消防庁長官指示により「緊急消防援助隊」として出動します。



消防団用消防ポンプ自動車は、平成元年導入の消防団山手分団車が「NOx・PM法」により運行できなくなるため、2月16日付で配備しました。このポンプ車は10人乗り4トン車で、ポンプ性能A-2級を装備しています。この車の配備により、照明装置の強化・広報用放送設備の充実、消防機動力の充実・迅速化を図りました。

いずれの車両の購入にも寄付金を充当しました。

消防用資機材を購入

消防本部では、平成16年度石油貯蔵施設立地対策等交付金で、小型動力消防ポンプ2基・消防用ホース22本を購入し、消防用資機材の充実強化を図りました。

問い合わせ 消防本部警防課 ☎32-2345

夜間(17:00～9:00)水道修理工事当番表【4月】

水道の修理は「芦屋市指定水道工事事業者」へ

平日の昼間は水道部へお尋ねください。

店名	TEL	当番日
(有)大阪商会	32-6302	1、7、13、19、25
西岡設備工業所	22-6900	2、8、14、20、26
前忠工業(株)	31-8548	3、9、15、21、27
中央水道工務所	22-3552	4、17、23、29
原田商会	22-0706	5、11、24、30
越智商会	22-3708	6、12、18
(有)神明商会	22-3565	10、16、22、28

土曜日・日曜日・祝日は市役所(☎31-2121)へお尋ねください。

夜間の修理は右の業者が待機しています。

問い合わせ 水道部工務課維持担当 ☎38-2083

狂犬病予防注射と犬の新規登録

問い合わせ 生活環境部総務課 ☎38-2050

注射の前には、必ず犬の健康状態を確認してください。以前に予防注射でアレルギーやけいれん発作を起こしたことのある犬、老犬(10歳以上)・妊娠犬・攻撃性のある犬は、事前に動物病院にご相談ください。会場に来られない場合は、必ず6月末日までに動物病院で受けるようにしてください。

日程 4月11日～15日、A:午後1時15分～2時15分、B:午後2時45分～3時30分 日時と会場 11日(月)A:旧山手幼稚園前 / B:楠公園 12日(火)A:呉川公園 / B:奥池バス停前 13日(水)A:岩園保育所前 / B:津知公園 14日(木)A:中央公園 / B:三条公園 15日(金)A:東芦屋公園 / B:山麓公園(和風園南) 費用 注射3,200円、登録と注射6,200円 持ち物 通知はがき

市内の動物病院

- フジタ動物病院(松ノ内町3-19) ☎31-6500
- ブル動物病院(茶屋之町3-2) ☎23-5655
- 芦屋動物病院(打出小穂町9-1) ☎22-3961
- 飯盛動物病院(南宮町12-24) ☎38-5554
- 野口動物病院(東山町2-6) ☎32-1551
- みや動物病院(宮川町5-16) ☎35-1007
- 林屋動物診療室芦屋(津知町2-21) ☎22-1155

犬が迷子になったときは...
生活環境部総務課 ☎38-2050
芦屋警察署 ☎23-0110
兵庫県動物愛護センター ☎06-6432-4599